

住みよい環境づくりを目指します

エコアクション21 環境活動レポート
活動期間(2017年4月1日~2018年3月31日)
2018年10月1日発行



生活環境の向上を目指す

㊦ 株式会社 町田清掃社

〒194-0036 東京都町田市木曾東二丁目6番18号

☎042-722-1973(代表)

目次		頁
1.	環境方針	1
2.	環境活動指針	1
3.	事業概要	2
4.	環境活動実施体制	3
5.	許可・登録一覧表	4
6.	廃棄物収集運搬量	4
7.	廃棄物処理料金	4
8.	保有車輛リスト	5
9.	環境負荷グラフ	6
10.	環境目標	6
11.	活動写真	7
12.	環境活動の計画・評価・次年度取組	8
13.	環境関連法規への違反訴訟等の有無	9
14.	代表者による全体の評価・見直し	10
15.	その他（作業説明）	11

1) 環境方針

昭和41年6月創立以来、一般廃棄物の収集運搬を中心として、「生活環境の向上」を目指し、また近年は、廃棄物の有効利用やリサイクル等、環境問題に対応すべく、業務の整備を図って参りました。

しかし、今や環境問題は、わが国のみならず、地球的規模で未来に向けての最大のテーマになっています。

弊社は、環境行政事業に携わる者の使命として、事業活動において、法規制を遵守するとともに、積極的に環境保全活動に取り組むことを全従業員に周知し、一人一人が自主的かつ継続的に、環境負荷の低減に向けた活動を行なって参ります。

2) 環境活動指針

1. 省エネルギーの推進

東日本大震災の影響で、電気の供給能力が不足することから、徹底した節電の取組を重視する。
節水の取組、またエコドライブの実践による排気ガスの抑制をはじめ、すべての事業活動において、CO₂排出量を低減することにより、大気汚染の防止・地球温暖化の防止等に貢献できる環境活動を推進する。

2. 廃棄物の削減及び再利用の促進

自社及び現場から発生する廃棄物の抑制と分別による再利用化の徹底に努め、可燃ごみの減少・再資源再利用化等に貢献できる環境活動を推進する。

3. 環境に配慮したサービスの推進

グリーン購入を推進する。また、収集運搬業及び建設業、清掃業をはじめ、すべての事業において、悪臭の防止・騒音の防止等、環境に配慮したサービスを推進する。

4. 法規制等の遵守

環境関連法規制をはじめ、事業に関連する全ての法規制および契約事項を遵守する。

5. 継続的な環境負荷の削減

環境負荷の削減を継続的に行ない、持続可能な社会の実現に向けた環境活動を推進する。

2017年4月1日

東京都町田市木曽東二丁目6番18号

株式会社 町田清掃社

代表取締役

菅原久仁夫

3) 事業概要

事業者名：株式会社 町田清掃社
所在地：東京都町田市木曽東二丁目6番18号
設立：昭和41年6月1日
資本金：1460万円
代表者名：代表取締役 菅原久仁夫
環境責任者：総務 次長 永田利洋
連絡先：Tel042-722-1973 Fax042-727-8634
e-mail nagata@matisei.co.jp
事業内容：収集業部門（一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬）
工事部門（土木一式・管・機械器具設置・水道施設）
清掃部門（道路関係・排水管渠・飲料水貯水槽）
管理部門（汚水処理施設・浄化槽保守点検）
工業薬品販売部門（脱臭剤等）
特定労働者派遣業

【主な事業実績】2017年4月～2018年3月実績

- ◆収集運搬部門（一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬 売上約20百万）
 - 一般廃棄物収集運搬
 - し尿・浄化槽汚泥・一般可燃ごみ 17229 t
 - 産業廃棄物収集運搬 66 t
- ◆工事・清掃・浄化槽保守部門 売上約432百万
 - 建設業
 - 清掃業
 - 産業廃棄物収集運搬 806.1 t
- ◆工業薬品販売部門 売上約99百万
- ◆サービス業（汚水処理施設管理・特定労働者派遣業） 売上約766百万
- ◆全社（売上約1567百万）

全従業員数：131名（2018年4月現在）

本社延べ床面積：912㎡

【認証登録している事業場】

：本社 東京都町田市木曽東二丁目6番18号
：成瀬クリーンセンター下水処理場 東京都町田市南成瀬8-1-1
：鶴見川クリーンセンター下水処理場 東京都町田市三輪緑山1-1
：町田リサイクル文化センター 東京都町田市下小山田町3160

【対象範囲から除外している事業場】

：愛川リサイクル工場 神奈川県愛甲郡愛川町中津6903-1
※共同事業による生ゴミ堆肥化工場で、ISO14001認証により環境活動に取り組んでいる。

5) 許可・登録一覧表

2018年10月1日現在

許可	許可番号	許可日	許可有効期限	収集廃棄物種類
一般廃棄物処理業(収集運搬)	町田市一廃第27号	平成30年04月01日	平成32年03月31日	紙類・厨芥類・繊維くず・木くず・し尿・浄化槽等汚泥・デイスボナー汚泥・特定家庭用機器廃棄物・家庭系臨時ごみ
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	東京都第13-00-37650号	平成28年04月04日	平成33年04月03日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃ブラ、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	神奈川県第01402037650号	平成28年04月27日	平成33年04月23日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃ブラ、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラスくず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	埼玉県第01101037650号	平成28年01月20日	平成32年12月12日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃ブラ、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
町田市浄化槽清掃業	浄清第2号	平成30年04月01日	平成32年03月31日	
浄化槽保守点検業者	東京都浄保(9)第56号	平成29年12月23日	平成34年12月22日	
浄化槽保守点検業者	町浄保(2)第24号	平成29年12月23日	平成34年12月22日	
浄化槽保守点検業者	八王子市八浄保第19-50号	平成29年12月23日	平成34年12月22日	
下水道処理施設維持管理業	国土交通省(4)処27-384	平成27年03月09日	平成32年03月08日	
一般建設業(管工事)	東京都(般-28)第136962号	平成28年07月20日	平成33年07月19日	
建築物飲料水貯水槽清掃業	東京都56貯第119号	平成23年06月19日	平成29年06月18日	
建築物排水管用清掃業	東京都15排第37号	平成27年02月24日	平成33年02月23日	
毒物劇物(一般)販売業	町田市第3132000081号	平成24年10月15日	平成30年10月14日	
指定給水装置工事事業者	東京都 第8497号	平成23年10月25日		
指定給水装置工事事業者	武蔵野市 第432号	平成25年12月19日		
指定給水装置工事事業者	昭島市 第366号	平成25年12月24日		
指定給水装置工事事業者	羽村市 第208号	平成26年1月20日		
指定給水装置工事事業者	檜原村 檜簡水指第40号	平成26年6月25日		
指定作業場所設置 (廃棄物の積替え場所又は保管場所、ガソリンスタンド、自動車洗車場)	町田市第1457号	平成21年10月06日		

6) 廃棄物収集運搬量

区分	種類	2012年度(t)	2013年度(t)	2015年度(t)	2016年度(t)	2017年度(t)
一般廃棄物	し尿、浄化槽汚泥、一般家庭ごみ	24176	20736	18829	18106	17229
産業廃棄物	汚泥、金属くず、廃ブラ、ガラス等	1455	1149	1068	785	924

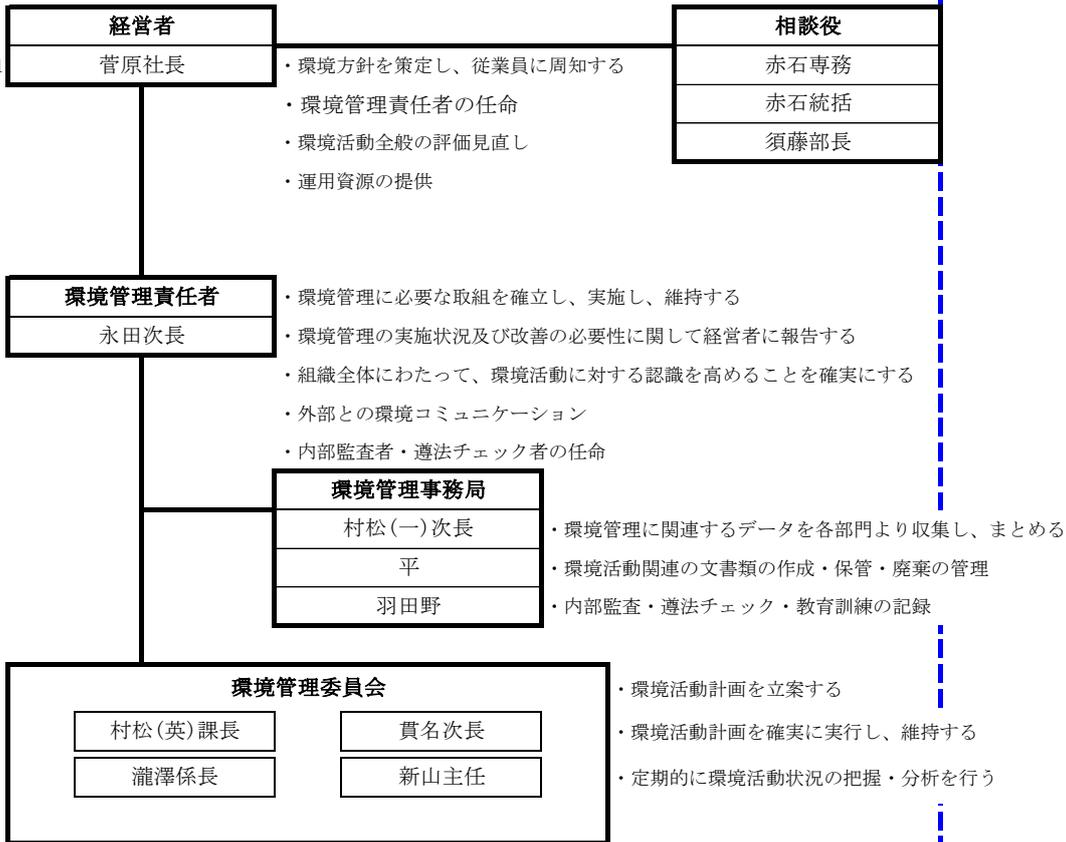
7) 廃棄物処理料金

取扱品目、運搬距離等を勘案して、無料にてお見積もり致します。

4) 環境活動実施体制図

2018年4月3日現在

【認定範囲人員126名】



本 社 (52名)						町田市公共施設 (71名)			
廃棄物収集運搬業		建設業清掃業		その他 (経理)		サービス業			
業務第1課 (し尿収集運搬)	業務第2課 (浄化槽清掃)	収集課 (可燃ごみ戸別収集運搬)	水理課 (浄化槽点検・建設業・貯水槽清掃・排水管清掃)	工事課 (道路清掃・側溝清掃)		水理課 (町田リサイクル文化センター)	施設課 (鶴見川クリーンセンター下水処理場)	施設課 (成瀬クリーンセンター下水処理場)	工務課 (成瀬クリーンセンター管路維持管理)
要員 3名	要員 4名	要員 12名	要員 9名	要員 8名	要員 16名	要員 14名	要員 18名	要員 26名	要員 13名
(うち各課推進者1名選任)									

【その他事業場】

愛川
愛川リサイクル工場 (ISO14001認証)
要員 5名

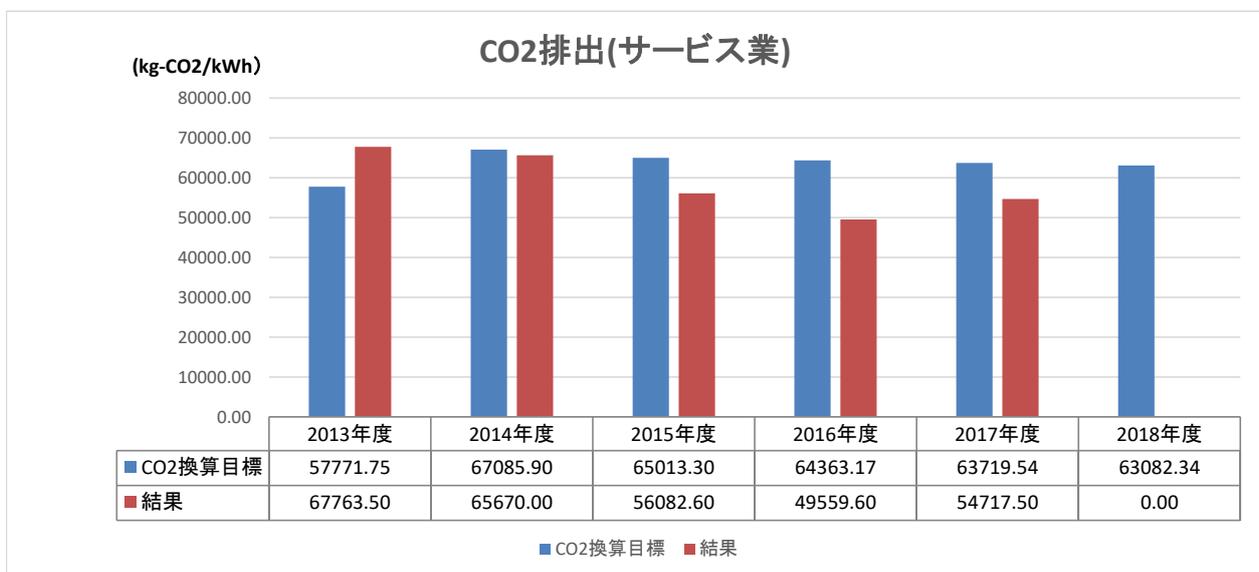
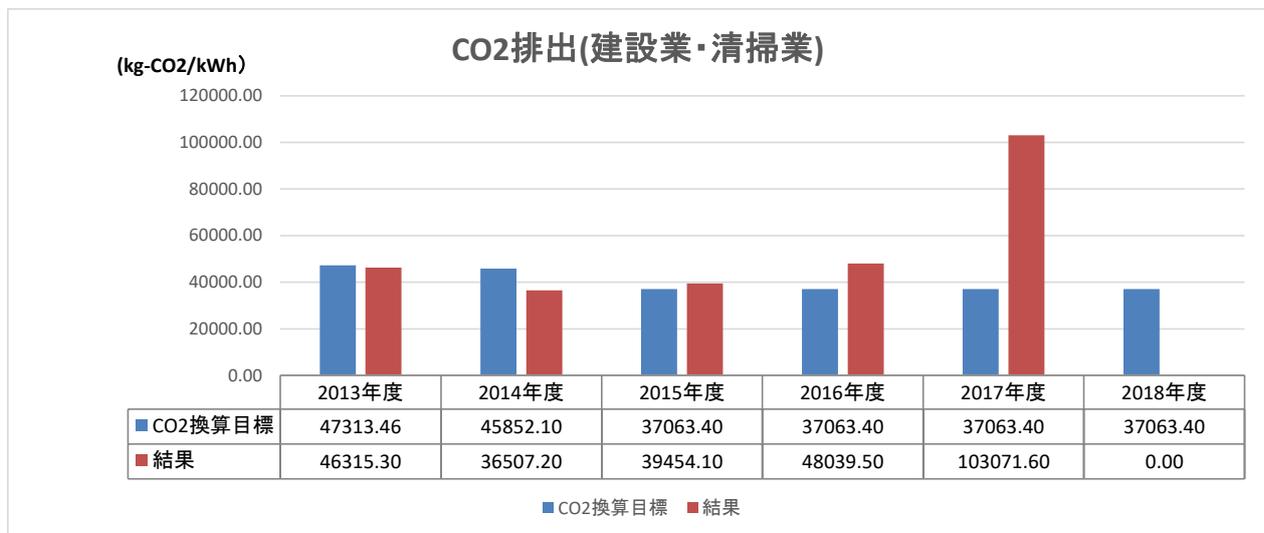
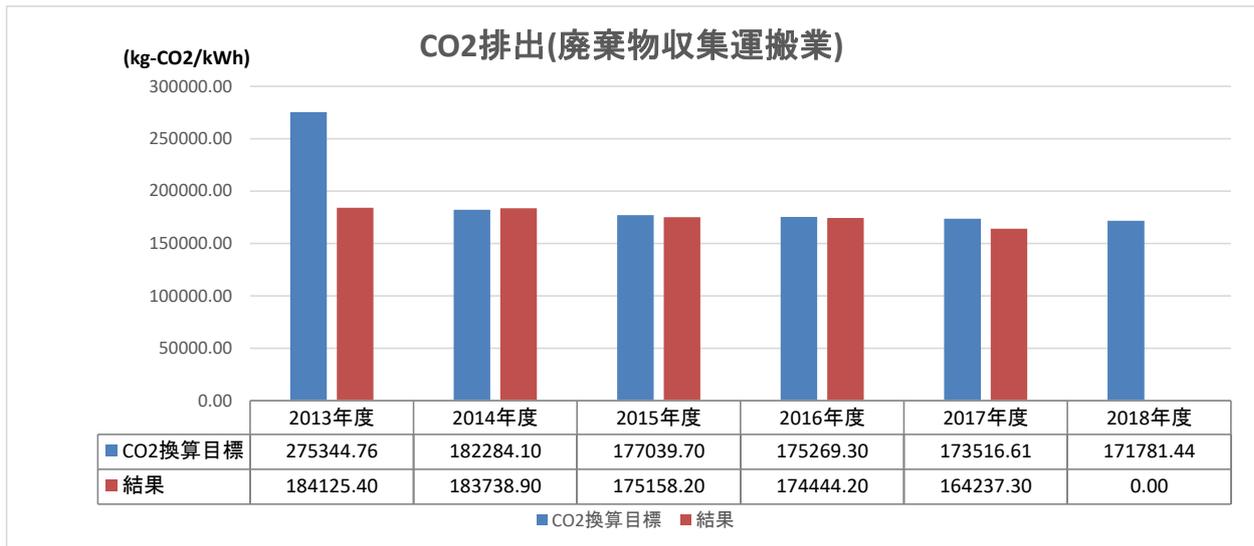
・取組事項を確実に実行する

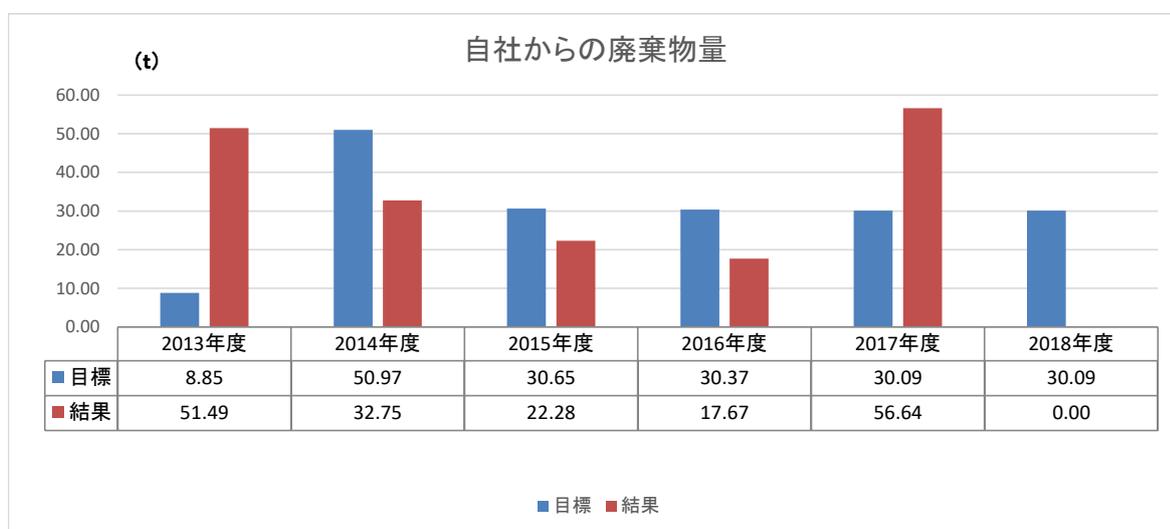
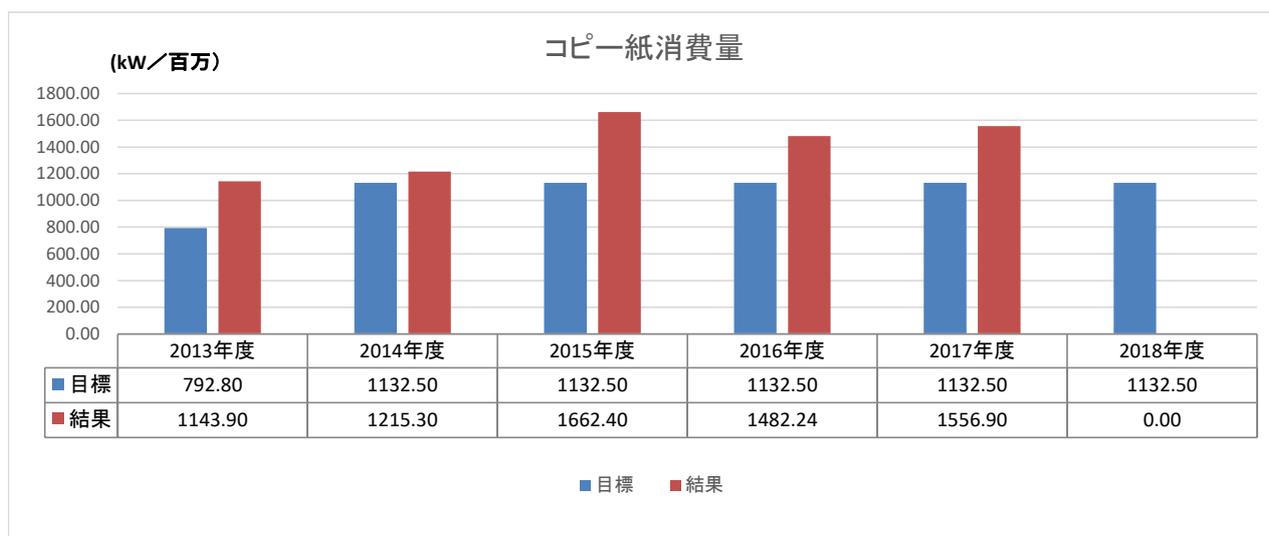
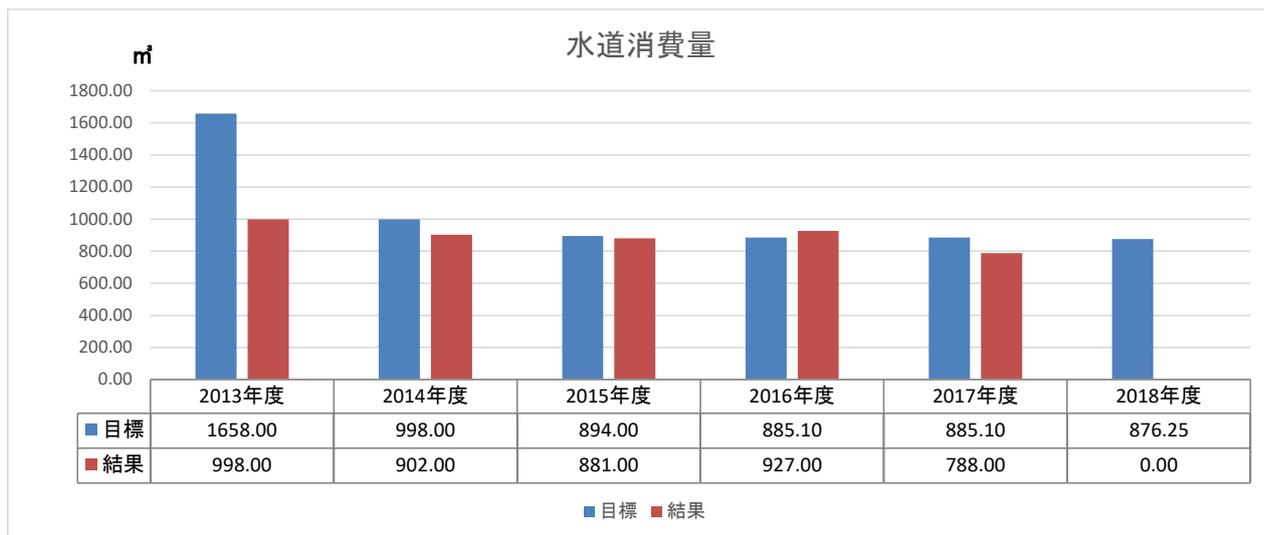
8) 保有車輛リスト

2018年3月31日現在

種別	所有課	番号	車輛名称	ナンバープレート			初度登録年月	型式	燃料種類	備考	
				使用の本拠	分類番号	文字					指定番号
業務第一課	業務第一課	0	2tバキューム	多摩	800	あ	486	平成29年4月	TKG-XZU605M	軽油	
		1	2tバキューム	多摩	800	あ	487	平成29年4月	TKG-XZU605M	軽油	
		2	2tバキューム	多摩	800	あ	9057	平成26年4月	TKG-XZU600M	軽油	
		3	2tバキューム	多摩	800	あ	9523	平成27年4月	TKG-XZU600M	軽油	
	業務第二課	4	2tバキューム	多摩	800	あ	9056	平成26年4月	TKG-XZU600M	軽油	
		5	3tバキューム	多摩	800	あ	7787	平成23年10月	SKG-NKR85N	軽油	
		6	3tバキューム	多摩	800	あ	9054	平成26年4月	TKG-NKR85N	軽油	
		7	4tバキューム	多摩	800	あ	9645	平成19年12月	ADG-FRR90C3S	軽油	
		8	4tバキューム	多摩	800	あ	9524	平成27年4月	TKG-XZU700X	軽油	
		9	4tバキューム	多摩	800	あ	9525	平成27年4月	TKG-XZU700X	軽油	
		10	4tアームローラ	多摩	100	せ	3251	平成27年4月	TKG-FC9JEA	軽油	
		11	4tアームローラ	多摩	100	せ	3254	平成27年4月	TKG-FC9JEA	軽油	
	収集課	12	10tバキューム	多摩	800	か	1337	平成29年10月	QPG-FFR1AKDA	軽油	
		13	3t塵芥車	多摩	800	あ	8778	平成25年9月	TKG-XZU640F	軽油	
		14	軽トラック	多摩	480	れ	5157	平成27年12月	EBD-DA16T	軽油	
		15	3t塵芥車	多摩	800	あ	9526	平成27年4月	TKG-XZU640F	軽油	
		16	3t塵芥車	多摩	800	あ	9535	平成27年5月	TKG-XZU640F	軽油	
		17	3t塵芥車	多摩	800	い	268	平成28年10月	TKG-XZU640F	軽油	
		18	3t塵芥車	多摩	800	い	269	平成28年10月	TKG-XZU640F	軽油	
		19	3t塵芥車	多摩	800	い	270	平成28年10月	TKG-XZU640F	軽油	
		20	3t塵芥車	多摩	800	い	484	平成29年4月	TKG-XZU640F	軽油	
		21	3t塵芥車	多摩	800	い	485	平成29年4月	TKG-XZU640F	軽油	
水理課	22	バレーゲート車	多摩	400	て	2973	平成20年6月	BKG-NJR85AN	軽油		
	23	ライトエース	多摩	400	な	4167	平成25年11月	ABF-S402M	ガソリン		
	24	ライトエース	多摩	400	と	6469	平成23年12月	ABF-S402M	ガソリン		
	25	ライトエースバン	多摩	400	と	2291	平成22年10月	ABF-S402M	ガソリン		
	26	軽バン	多摩	480	す	4441	平成25年12月	EBD-S321V	ガソリン		
	27	軽バン	多摩	480	こ	3079	平成23年8月	EBD-S321V	ガソリン		
	浄化センター	28	軽トラック	多摩	41	す	452	平成16年2月	LE-DA63T	ガソリン	
		29	軽トラック	多摩	480	け	3596	平成22年8月	EBD-S201P	ガソリン	
		30	軽トラック	多摩	480	た	2850	平成29年4月	EBD-DA16T	ガソリン	
		31	10tバクコンテナ	多摩	100	か	2259	平成19年3月	PJ-CYZ51Q6J	軽油	
32		10tバクコンテナ	多摩	100	か	3580	平成28年6月	QPG-FQ1AREA	軽油		
33		4tバキューム	多摩	800	せ	8624	平成27年4月	TKG-XZU700F	軽油		
34		2tダンプ	多摩	400	に	7916	平成29年6月	TKG-XZU610T	軽油		
工事課		35	かた車	多摩	800	す	2058	平成14年10月	GE-JCQE25	ガソリン	
	36	軽バン	多摩	480	う	3409	平成18年8月	LE-S330W	ガソリン		
	37	クワンストラック	多摩	400	せ	9320	平成14年12月	GR-KM80	ガソリン		
	38	軽トラック	多摩	480	こ	3817	平成23年9月	EBD-S331W	ガソリン		
	39	3t汚泥吸引車	多摩	800	せ	9418	平成28年4月	TKG-XZU640F	軽油		
	40	4t汚泥吸引車	多摩	800	せ	112	平成18年8月	PB-FRR35G3	軽油		
	41	4t汚泥吸引車	多摩	800	せ	7689	平成26年4月	SDG-FD7JEA	軽油		
	42	8t汚泥吸引車	多摩	800	は	637	平成22年10月	LKG-FTR90S2	軽油		
	43	2tダンプ	多摩	800	て	7383	平成21年6月	BKG-NJR85AD	軽油		
	44	4t高圧洗浄車	多摩	800	せ	9476	平成28年4月	TKG-XZU640F	軽油		
	45	4t高圧洗浄車	多摩	800	せ	5452	平成23年11月	SDG-FD7JEA	軽油		
	46	2tダンプ	多摩	100	す	7625	平成23年10月	SKG-NJR85AD	軽油		
	47	4t深ダンプ	多摩	100	す	9943	平成26年5月	TKG-FC9JDA	軽油		
	48	4t深ダンプ	多摩	100	す	3094	平成19年1月	PB-NRR35D3S	軽油		
	49	2t塵芥	多摩	800	せ	3190	平成21年4月	BKG-NMR85AN	軽油		
	50	キャブオーバー	多摩	400	ち	9713	平成18年5月	PB-NKR81A	軽油		
	51	4tユック	多摩	100	せ	672	平成27年3月	TKG-FC9JAA	軽油		
	52	スノーバー	多摩	800	は	610	平成21年9月	PDG-FTR34T2改	軽油		
	53	スノーバー	多摩	800	は	807	平成28年5月	LKG-FTR90T2改	軽油		
	54	4t散水車	多摩	800	せ	3543	平成21年9月	PKG-FRR90S1	軽油		
55	4t散水車	多摩	800	せ	7708	平成26年4月	TKG-FC9JCAA	軽油			
56	2t高圧洗浄車	多摩	800	そ	361	平成29年4月	TKG-XZU605M	軽油			
57	4t深ダンプ	多摩	100	せ	2744	平成29年6月	TKG-FC9JDA	軽油			
下水道施設管理部	58	軽トラック	多摩	480	す	1026	平成22年2月	EBD-S201P	ガソリン		
	59	キャブオーバー	多摩	400	と	9115	平成24年8月	TKG-NHR85A	軽油		
	60	軽トラック	多摩	480	す	4220	平成25年11月	EBD-S201P	ガソリン		
	61	軽バン	多摩	480	さ	2333	平成24年7月	EBD-S321V	ガソリン		
	62	かた車	多摩	800	せ	9693	平成28年8月	CBF-TRH200K	ガソリン		
	63	Wキャブダンプ	多摩	400	と	2189	平成22年9月	BKG-NJR85AD	軽油		
	64	Wキャブダンプ	多摩	400	に	3554	平成28年4月	TPG-NJR85AD	軽油		
	65	2tダンプ	多摩	400	に	7158	平成29年4月	TKG-XZU610T	軽油		
営業車	66	カーラ	多摩	502	な	603	平成20年3月	DBA-NZE141	ガソリン		
	67	マークX	多摩	330	な	2152	平成25年7月	DBA-GRX130	ガソリン		
	68	ガゼルファイ	多摩	302	ふ	877	平成26年7月	DBA-GGH20W	ガソリン		
	69	ガゼルファイ	多摩	302	と	4863	平成24年7月	DBA-GCH20W	ガソリン		
	70	クラウンマジック	多摩	330	つ	3768	平成19年4月	DBA-UZS186	ガソリン		
	71	アガ	多摩	503	ね	8921	平成28年5月	DAA-NHP10	ガソリン		
	72	アガ	多摩	503	ね	8924	平成28年5月	DAA-NHP10	ガソリン		
	73	アガ	多摩	503	ね	8928	平成28年5月	DAA-NHP10	ガソリン		
	74	クラウン	多摩	302	ら	1622	平成28年12月	DAA-AWS210	ガソリン		
	75	クラウン	多摩	351	み	1011	平成28年12月	DBA-ARS210	ガソリン		
役員車	76	マークX	多摩	334	せ	7575	平成25年7月	DBA-GRX130	ガソリン		
	77	マークX	多摩	342	た	220	平成25年7月	DBA-GRX130	ガソリン		
	78	ハイエース	多摩	400	に	1309	平成27年9月	CBF-TRH200V	ガソリン		
	79	2tユック	多摩	100	さ	9385	平成16年8月	LD-RZU300	ガソリン		
	80	4t汚泥吸引車	多摩	800	せ	3556	平成21年9月	PKG-FRR90S2	軽油		
	81	4t深ダンプ	多摩	100	さ	7419	平成15年9月	KK-NRR35D4	軽油		
	82	2tバキューム	多摩	800	そ	452	平成26年4月	TKG-NKR85AN	軽油		
	83	軽トラック	多摩	480	そ	2720	平成22年7月	EBD-S201P	ガソリン		
	84	軽トラック	多摩	41	す	4858	平成16年5月	LE-DA63T	ガソリン		
認証範囲外	愛川										

9) 【環境負荷実績】





10) 環境目標

1. 二酸化炭素排出量の削減目標
2. 廃棄物排出量の削減目標
3. 総排水量の削減目標
4. コピー用紙使用量の削減目標
5. グリーン購入の目標
6. 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮の目標

※2010年度実績を基準値として取り組んできましたが、町田市内水路維持管理業務委託及びディスプレイ清掃業務などが新規業務として加わったため、2014年度からは2013年度実績値を新たな基準値に設定し取り組みました。

※サービス業(町田市公共施設内業務)においては、市運営下のため、主管的な環境活動の取組は出来ず、移動車両の燃料使用量削減及びコピー用紙使用量削減に限り、当社環境活動の範囲としています。

1. 二酸化炭素排出量の削減目標

区分	項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	
二酸化炭素排出量の全体削減目標	C02排出量目標 (kg-C02/kWh)	381610	295222	283058	280227	280227	
	C02排出量結果	298204	285917	270695	285629	322027	
区分	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	今年度 評価
二酸化炭素排出量の全体削減目標	C02排出量目標	280227	277425	274651	271904	269185	×
	C02排出量結果						

廃棄物収集業部門【内訳】

区分	項目		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
廃棄物収集業部門 (一課・二課・収集課)	電 力	消費目標kwh	45843.9	36140.0	36140.0	36140.0	36140.0	36140.0	×
		結果	36505.0	43089.0	37836.0	40813.0	47177.0		
		C02換算目標	14852.6	11709.3	1001.6	1001.6	1001.6	1001.6	
		結果	11827.6	13960.8	12258.9	13223.4	15285.3		
	灯 油	消費目標ℓ	1063.6	762.3	762.3	762.3	762.3	762.3	×
		結果	770.0	787.2	1037.5	1263.4	1294.0		
		C02換算目標	2650.5	1899.6	1622.1	1622.1	1622.1	1622.1	
		結果	1918.8	1961.6	2585.4	3148.3	3224.4		
	L P G	消費目標kg	328.5	209.0	179.2	179.2	179.2	179.2	×
		結果	212.0	369.1	354.3	348.2	274.1		
		C02換算目標	986.0	630.0	537.9	537.9	537.9	537.9	
		結果	636.4	1108.0	1063.6	1045.3	822.7		
	ガソリン	消費目標ℓ	2462.8	1870.1	1870.1	1870.1	1870.1	1870.1	×
		結果	1889.0	1960.0	2384.0	2281.0	1901.0		
		C02換算目標	5717.8	4341.7	4341.7	4341.7	4341.7	4341.7	
		結果	4385.6	4550.5	5534.8	5295.7	4413.5		
	軽 油	消費目標ℓ	95695.6	62378.9	61172.1	60560.4	59954.8	59355.2	○
		結果	63009.0	61790.0	58573.0	57817.0	53534.0		
		C02換算目標	251137.8	163703.4	160536.4	158931.0	157341.7	155768.3	
		結果	165357.0	162158.0	153715.5	151731.5	140491.4		
(計)	C02換算目標	275344.8	182284.1	177039.7	175269.3	173516.6	171781.4	○	
	結果	184125.4	183738.9	175158.2	174444.2	164237.3	0.0		

建設業及び清掃業部門【内訳】

区分	項目		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)	電 力	消費目標kwh	18059.7	25598.4	30869.2	30869.2	30869.2	30869.2	×
		結果	25857.0	28726.0	37836.0	37102.0	34310.0		
		C02換算目標	5851.4	8293.9	10001.6	10001.6	10001.6	10001.6	
		結果	8377.7	9307.2	12258.9	12021.0	11116.4		
	灯 油	消費目標ℓ	419.0	539.6	651.0	651.0	651.0	651.0	×
		結果	545.0	524.8	1037.5	1148.6	941.1		
		C02換算目標	1044.1	1344.5	1622.1	1622.1	1622.1	1622.1	
		結果	1358.1	1307.8	2585.4	2862.2	2345.0		
	L P G	消費目標kg	129.4	148.5	179.2	179.2	179.2	179.2	×
		結果	150.0	246.1	354.3	316.5	199.3		
		C02換算目標	388.4	445.8	537.9	537.9	537.9	537.9	
		結果	450.3	738.8	1063.6	950.1	598.4		
	ガソリン	消費目標ℓ	12274.8	10995.9	8457.6	8373.0	8289.3	8206.4	○
		結果	11107.0	8543.0	7463.0	7698.0	8101.0		
		C02換算目標	28497.9	25528.8	19635.6	19635.6	19439.2	19244.9	
		結果	25786.7	19833.9	17326.5	17872.1	18807.8		
	軽 油	消費目標ℓ	4394.1	3901.6	2006.7	2006.7	2006.7	2006.7	×
		結果	3941.0	2027.0	2370.0	5462.0	26751.1		
		C02換算目標	11531.6	10239.1	5266.3	5266.3	5266.3	5266.3	
		結果	10342.5	5319.5	6219.7	14334.1	70204.0		
	(計)	C02換算目標	47313.5	45852.1	37063.4	37063.4	37063.4	37063.4	×
		結果	46315.3	36507.2	39454.1	48039.5	103071.6	0.0	

サービス業部門【内訳】

区分	項目		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
サービス業 (町田市公共施設内業務)	電 力	消費目標kwh							
		結果							
		C02換算目標							
	灯 油	消費目標ℓ							
		結果							
		C02換算目標							
	L P G	消費目標kg							
		結果							
		C02換算目標							
	ガソリン	消費目標ℓ	2646.5	3063.1	3000.7	3000.7	2970.7	2970.7	×
		結果	3094.0	3031.0	3033.0	2995.0	3598.0		
		C02換算目標	6144.2	7111.4	6966.6	6966.6	6896.9	6896.9	
		結果	7183.2	7037.0	7041.6	6953.4	8353.3		
	軽 油	消費目標ℓ	19629.8	22853.2	22118.6	21897.4	21678.4	21461.7	○
		結果	23084.0	22342.0	18687.0	16235.0	17667.0		
		C02換算目標	51627.5	59974.5	58046.7	57466.2	56891.6	56322.7	
		結果	60580.3	58633.0	49041.0	42606.2	46364.2		
	(計)	C02換算目標	57771.7	67085.9	65013.3	64363.2	63719.5	63082.3	○
結果		67763.5	65670.0	56082.6	49559.6	54717.5			

2. 廃棄物排出量の削減目標

1) 自社廃棄物の削減目標

区分		項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度評価		
自社廃棄物の削減目標	一般廃棄物	目標値 (t)	3.62	2.57	2.57	2.57	2.57	2.57	×		
		実績値 (t)	2.60	4.40	2.90	3.74	4.06				
	産業廃棄物	目標値 (t)	5.23	48.40	28.08	27.80	27.52	27.52	×		
		実績値 (t)	48.89	28.35	19.38	13.93	52.58				
	自社廃棄物目標・実績 (合計)	目標値 (t)	8.85	50.97	30.65	30.37	30.09	30.09	×		
		実績値 (t)	51.49	32.75	22.28	17.67	56.64	0.00			
内 訳	廃棄物収集業部門	一般廃棄物	目標値 (t)	2.60	1.50	1.29	1.29	1.29	1.29	○	
			実績値 (t)	1.52	3.28	1.45	1.96	2.35			
		産業廃棄物	目標値 (t)	3.75	28.31	14.04	13.89	13.75	13.75		×
			実績値 (t)	28.6	17.0	9.69	7.30	30.44			
	建設業及び清掃業部門	一般廃棄物	目標値 (t)	1.02	1.07	1.29	1.29	1.29	1.29	×	
			実績値 (t)	1.08	1.12	1.45	1.78	1.71			
		産業廃棄物	目標値 (t)	1.47	20.09	14.04	13.89	13.75	13.75		×
			実績値 (t)	20.29	11.34	9.69	6.63	22.14			

2) 建設副産物のリサイクル化

区分		項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度評価
建設副産物の再資源化率	副産物量	8.44t	8.14t	10t	77.6t	5.46 t		○	
	再資源化量	6.24t	5.90t	9.2t	10.4t	4.86 t			
	目標 (%)	55.0%	60.0%	73.2%	73.9%	73.9%			
	実績 (%)	73.9%	72.5%	92.0%	13.4%	89.0%			
清掃副産物の再資源化率	副産物量	1055.2t	1001.7t	978.6t	619.7t	800.6 t		×	
	再資源化量	26.2t	112.9t	75.6t	34.7t	84.6 t			
	目標 (%)	5%	5.5%	11.4%	11.4%	11.4%			
	実績 (%)	2.5%	11.3%	7.7%	5.6%	10.6%			

3. 総排水量の削減目標

区分		項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
総排水量の削減目標		目標値 (m ³)	1658.0	998.0	894.0	885.1	885.1	876.2	○
		実績値 (m ³)	998.0	902.0	881.0	927.0	788.0		
内	廃棄物収集業部門 (業務一課・業務二課・収集課)	目標値 (m ³)	1131.0	578.0	447.0	442.5	442.0	442.0	×
		実績値 (m ³)	584.0	361.0	440.5	442.0	456.0		
訳	建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)	目標値 (m ³)	527.0	410.0	447.0	443.0	438.6	434.2	○
		実績値 (m ³)	414.0	541.0	440.5	441.0	332.0		

4. コピー用紙使用量の削減目標

区分		項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
コピー用紙使用量の削減目標		目標値	792.8	1132.5	1132.5	1132.5	1132.5	1132.5	×
		実績値	1143.9	1215.3	1662.4	1482.2	1556.9		
内	廃棄物収集業部門 (業務一課・業務二課・収集課)	目標値	531.8	606.1	517.7	517.7	512.5	512.5	×
		実績値	612.2	646.4	617.4	258.8	560.2		
訳	建設業及び清掃業部門 (水理課・工事課)	目標値	209.5	429.4	517.7	517.7	512.5	507.4	○
		実績値	433.7	431.0	617.4	247.0	407.4		
	サービス業 (町田市公共施設内業務)	目標値	51.4	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	×
		実績値	98.0	137.9	204.4	626.0	589.1		

5. グリーン購入の目標

グリーン購入法特定調達品目に基づき、購入する事務用品のグリーン購入を推進し、
グリーン購入25品目以上を目標に取り組んでいます。事務用品以外についても可能な限り、グリーン購入を推進します。

区分	項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
グリーン購入の目標(品目数)	目標率	75%以上	75%以上	75%以上	74%以上	73%以上	72%以上	○
	調達品目数	25品目	25品目	25品目	25品目	25品目		
	実績品目数	17品目	15品目	22品目	23品目	23品目		
	実績率	68%	60%	88%	92%	92%		

6. 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮の目標

環境配慮の目標	
エコドライブを励行する	エコドライブが徹底できた
バキューム車脱臭剤交換を確実に実施する	月1回確実に実施し、悪臭を防止できた
社屋周辺の清掃を日々行う	日々社内周辺の美化に努めた
受託した廃棄物・建設副産物のリサイクル化	廃棄物の種類で汚泥の割合が多いため、リサイクル率としてあがらない状況

車輦燃費の監視

区分	項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
車輦燃費の目標(全車輦平均燃費)	目標値	6.6km/ℓ	4.27km/ℓ	4.27km/ℓ	4.31km/ℓ	4.27km/ℓ	4.227km/ℓ	○
	実績値	4.31km/ℓ	4.32km/ℓ	4.63km/ℓ	6.6km/ℓ	6.5km/ℓ		

燃料1ℓ当たり廃棄物収集運搬量の監視

区分	項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	今年度 評価
燃料1ℓ当たり収集運搬量の目標	目標値	0.36t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	×
	実績値	0.32t/ℓ	0.31t/ℓ	0.31t/ℓ	0.30t/ℓ	0.31t/ℓ		

※化学物質使用量の管理及び生物多様性の保全と持続可能な利用のための取組については、該当事項なし。

11) 活動写真

【エコドライブのすすめ】

毎朝出発前に、このシートを確認して、エコドライブの意識を高めています。

1	ふんわりアクセル (最初の5秒で時速20キロが目安、11%程度燃費が改善)
2	加減速の少ない運転 (同じ速度であれば、高めのギアで走行の方が燃費向上)
3	早めのアクセルオフ (エンジンブレーキを使うと、燃料カットで、2%程度燃費が改善)
4	エアコンの使用を控えめに (外気温25°Cの時にエアコンを使用すると、12%程度燃費が悪化)
5	アイドリングストップ (10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を浪費)
6	暖機運転は適切に (5分間暖機すると、160cc程度の燃料を浪費)
7	タイヤの空気圧を適正に (適正值0.5kg/cm ² 不足で市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費悪)
8	綿密な計画で作業時間の効率アップ (作業効率をあげれば時間と燃料の節約)
この車輛の適正な空気圧 エンジンオイル交換時期	
前輪	5.00 kg
後輪	6.00 kg (満たない場合 1年に1回)

【節電の徹底】

スイッチに冷暖房設定温度を表示し、節電の意識を高めています。



【節水の徹底】

節水グッズをセットしたことで、水道使用量の削減に大きな成果ができました。



【用紙の分別】

用紙分別回収ボックスを設置し、用紙裏面使用が徹底できました。



【近隣地域コミュニケーション】

社屋周辺の歩道や駐車場周辺の清掃をこまめに行い、近隣住民の方々に迷惑をかけないように心がけています。夏は周辺草むしりも積極的に行い、近隣美化に努めています。



12) 2017年環境活動の評価結果と次年度の取組内容

【廃棄物収集運搬部門】

区分	環境活動計画	2017年度 活動評価	次年度の取組内容
車輛の適正運転及管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減） 日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○ ○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減） 日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
廃棄物の管理	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリフレット配布し適正処理及び分別について啓発する 紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生廃棄物の再資源化を強化する コアレス（芯無し）トイレトペーパーを使用する 使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす 生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する	○ ○ ○ ○ ○	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリフレット配布し適正処理及び分別について啓発する 紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生廃棄物の再資源化を強化する コアレス（芯無し）トイレトペーパーを使用する 使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす 生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する
排水管理	洗車場排水ピットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める	○	洗車場排水ピットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
節水の推進	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する
社会貢献	災害協定（し尿収集）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる	○	災害協定（し尿収集）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる

【建設業・清掃業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減） 日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○ ○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減） 日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
建設副産物リサイクル化	副産物の再資源化を強化する	○	副産物の再資源化を強化する
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
節水の推進	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する

【サービス業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減） 日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○ ○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減） 日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
電力消費量の削減	施設内の不要な照明を消灯する	○	施設内の不要な照明を消灯する
節水の推進	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行	○	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行
省資源	使用済み用紙、マスター、カレンダー等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する	△	使用済み用紙、マスター、カレンダー等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する
社会貢献	町田市と災害協定（下水道施設管理部）を結び災害に備えた体制図りを行う。	○	災害協定（下水道施設管理部）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる

【その他オフィスにおける共通の取組】

電力消費量の削減	エアコン温度設定厳守（冷房28℃暖房21℃） 空調フィルターの定期的（月1回）清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する 昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める 残業に不要な照明を消灯する 本社最大消費電力量（デマンド計）を監視する	○ ○ ○ ○ ○ ○	エアコン温度設定厳守（冷房28℃暖房21℃） 空調フィルターの定期的（月1回）清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する 昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める 残業に不要な照明を消灯する 本社最大消費電力量（デマンド計）を監視する
灯油・ガス消費量の削減	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める	○	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める
節水の推進	洗濯時の節水に努める	○	洗濯時の節水に努める
グリーン商品の購入	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する	○	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する
その他	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える 会議資料は必要以上に印刷しない マイカー通勤の抑制を推進する 社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める	△ ○ ○ ○	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える 会議資料は必要以上に印刷しない マイカー通勤の抑制を推進する 社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める

判定：○確実に実行している △ほぼ実行している ×あまり実行されていない

13) 環境関連法規への違反訴訟等の有無

2017年度(2017年4月～2018年3月)環境関連法規制の遵法状況をチェックした結果、
また、過去3年間違反・訴訟及び官公庁等関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。

14) 代表者による全体の評価・見直し

作成日	2018年6月9日
作成者	永田

見直し項目	見直し資料	環境管理責任者報告
① 環境目標の達成状況	環境活動実績記録	【二酸化炭素総排出量の削減】 ・二酸化炭素排出量は目標280227kwであったが、結果30649kwと前年より大幅に増えてしまっており、目標よりも+26267kwと削減できなかった。
		【自社発生廃棄物の排出量の削減】 ・産業廃棄物の排出量に関しては、前年比+38.65 tと大きく増えてしまっている。
		【総排水量の削減】 ・節水の徹底により過去一番の節水ができ、前年比も-139㎡と削減ができた。
		【コピー用紙使用量の削減】 ・コピー用紙使用量に関しても、前年比+96.6kgとなり目標達成ができなかった。裏紙使用、プレビュー確認による間違い印刷の削減をさらに徹底させたい。
		【灯油消費量の削減】 ・前年比マイナスではあったが次年度は目標に達成するよう取り組んでいきたい。
【グリーン購入】 ・グリーン購入は前年引き続き目標を上回る事ができた。		
② 環境活動計画取組の達成状況	環境活動計画と評価	【効果的だった取組】 ・洗濯時の節水や社用車の洗車を控えることにより、過去一番の節水を行うことができた。
		【課題の残った取組】 ・コピー用紙使用量の削減の取組
③ 環境関連法規制の遵守状況	環境関連法規制一覧表	・環境関連法規制の訴訟・違反はなし。
④ 緊急事態処置及び教育訓練の結果	緊急事態処置報告書 緊急事態訓練報告書	【緊急事態処置報告書より】 ・緊急事態の発生はなし。 【緊急事態訓練報告書より】 ・本社、成瀬クリーンセンター、鶴見川クリーンセンター、浄化センター共に緊急事態訓練を(計7件)実施した。今後も訓練を重ね緊急事態発生時に即対応出来る様教育する。
⑤ 内部監査の結果	内部監査報告書	・インタビューの結果環境管理委員の者は意識が高いと思いますが、従業員全員にも同じ意識を持たせる事が今後の課題です。 コピー用紙に関しては、使用量が増えているので、無駄なコピーをなくすよう徹底させていきたい。
⑥ 是正処置の結果	是正計画・処置報告書	・前回の中間審査での指摘事項を是正計画し実施した。 ・2016年度環境活動評価結果での是正計画が作成し実施した。 ・2016年度経営者見直しでの是正も計画し実施した。 ・2017年度環境活動(半期)結果での是正計画を作成し実施した。
⑦ 外部コミュニケーションからの情報	苦情・要望・評価等 受付票兼記録	・今回、苦情要望評価等の該当事項はなし
⑧ 改善のための提案	環境管理委員会議事録	・雨水貯留タンクの設置活用を推奨します。 ・生ゴミ減量のために生ゴミ処理機を購入し活用を推奨します。

代表者による評価及び見直しの決定

- ・過去最大の節水ができていますので、従業員全体の意識が高くなっていると思われる。
- ・日々のコピー用紙使用量の削減に努めること。

代表取締役 菅原久仁夫

15) その他 (作業説明)

